

実施前にご確認下さい

骨粗鬆症チェックシールの解説



骨折・寝たきりの予防のために 骨粗鬆症に対する認知度の向上と検診への働きかけで 骨粗鬆症患者を早期発見し、受診を勧めましょう

左:患者さん用(手帳に貼付)

“✓(チェック)” 要注意

最近身長が低くなったり、腰や背骨が丸まってきたか

親が、太もももつけねや背骨などの骨折をしたことがありますか

骨折したことがありますか **骨折部位の記入**

ステロイドを3ヶ月以上服用していますか

ステロイド性骨粗鬆症ガイドライン参照

全て該当なし

項目に当てはまる方は、ぜひとも骨粗鬆症の検査をうけましょう

身長は、普段手が届いていた場所が最近届かなくなってきた…などでも確認できます

✓事項(要注意事項)がある場合は、✓を付けると共に「かかりつけ医」に相談、または近隣の整形外科などで相談すると良いことを説明しましょう

✓をして説明をする際には、患者さんを怖がらせないような配慮が必要です。その点には充分注意して服薬指導を行いましょう

全て該当なしでも✓を付けて手帳に貼ることで問題がないこと、確認済みであることが分かります、その後も継続して確認を

記入例

最近身長が低くなったり、腰や背骨が丸まってきたか

親が、太もももつけねや背骨などの骨折をしたことがありますか

骨折したことがありますか(**右手首**)

ステロイドを3ヶ月以上服用していますか

全て該当なし

薬剤師保存用は、自由に使って頂いて構いません（例：投薬した記録として保存、紙薬歴に貼る等…）
継続して指導していきましょう



新潟市薬剤師会作成

2017年1月



最近身長が低くなったり、腰や背骨が丸まってきたましたか
骨粗鬆症の初期に見られる代表的症状です
(身長が3cm縮んだ、やせている、糖尿病等)



親が、太もももつけねや背骨などの骨折をしたことがありますか
骨粗鬆症になりやすい人の特徴の一つです



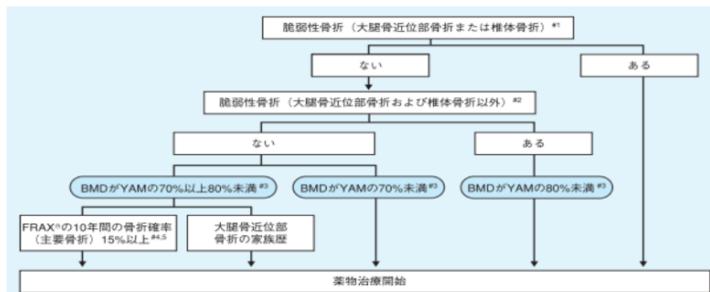
骨折したことがありますか()
骨折の既往歴がある方は、再骨折のリスクが増加します



ステロイドを3ヶ月以上服用していますか
ガイドラインを参照し、スコアが3以上の場合、治療対象となります



全て該当なし



骨粗鬆症治療と予防ガイドライン2015版

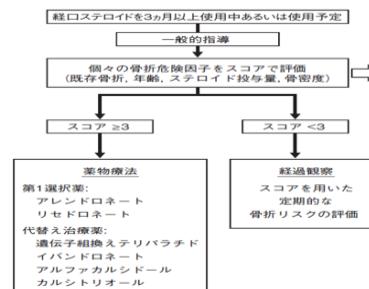
過去1年間の転倒があったかも確認しましょう
要介護の要因となる大腿骨近位部骨折の8割
は転倒が原因です

大腿骨近位部骨折の家族歴があれば、
薬物療法を検討することが提唱されています

骨折した骨はどこの中ですか
骨折で入院したことがありますか

お薬手帳で確認しましょう

定期的なチェックをしていきましょう



危険因子	スコア
既存骨折	なし 0
あり 7	
年齢（歳）	0
<50	0
50≤ <65	2
≥65	4
ステロイド投与量 (PSL換算 mg/日)	0
<5	0
5≤ <7.5	1
≥7.5	4
腰椎骨密度 (%YAM)	0
≥80	0
70≤ <80	2
<70	4

ステロイド性骨粗鬆症の管理と治療ガイドライン: 2014年改定版